

日本エステティック協会
会員・認定校担当者 各位

2019年第45回技能五輪国際大会（ロシア連邦 カザン大会） 日本代表選考会のご案内

協会では技能五輪国際大会「ビューティーセラピー職種」日本代表選手の選考・派遣を2007年の日本 沼津大会より行っておりますが、このたび2019年ロシア連邦 カザン大会の日本代表選考会を開催するにあたり、詳細を別記にてご案内申し上げます。

選考会参加条件をご覧ください、参加をご検討賜りますようお願い申し上げます。

協会といたしましては7回目の派遣となる今回も上位入賞をめざし、代表選手に対してトレーニングの計画立案や必要に応じた直接指導、備品の提供などできる範囲での支援を行ってまいります。なによりも選手自身の日頃の自主練習がトレーニングの大部分を占め大変重要となりますので、日本代表となった際にはご本人だけでなくご所属先にもトレーニング体制において積極的にご協力をいただくことになるかと存じます。何卒お含みおき賜わりたくよろしくお願い申し上げます。

技能五輪国際大会について

本大会は、ワールドスキルズインターナショナル（WSI：World Skills International）が2年ごとに開催する国際的な技能の競技会です。

大会の目的は、参加国における職業訓練及び教育、職業訓練に関するあらゆる事項についての自由な情報交換、会員国間における青年技能労働者及び訓練スタッフの交流、技能労働者及び職業訓練全般の社会的地位の向上を図ること等にあります。

同大会は、1950年にスペインの職業青年団が提唱し、隣国のポルトガルとの間で各12名の選手が技能を競ったことがその源となっています。以来、回を重ねるごとに参加国と出場選手が増加してゆき「若い技能労働者の祭典」と呼ばれるに相応しい一大事業へと発展してきました。

競技は、ビューティーセラピー、美容／理容をはじめ、メカトロニクス、配管、左官等数多くの職種で技能が競われます。なお、青年技能者を対象とした競技大会のため、出場資格は大会開催年に「22歳以下であること」となっています（一部職種を除く）。

2017年のアラブ首長国連邦 アブダビ大会では51の職種に59の国と地域、約1,300名の選手が参加しその技能を競いました。

1. 選考会参加条件

- ① 以下すべての条件を満たしていること
- ・ 日本国籍を有する者
 - ・ 協会会員、会員の所属するサロンスタッフ、協会認定校学生のいずれか
 - ・ 生年月日が1997年1月1日以降の者(2019年12月31日時点で22歳以下の者)
 - ・ 選考会合格後、訓練や研修、競技会等に参加が可能な者

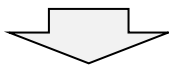
※ 第11回エステティックコンテストとの同時エントリーが可能です
※ エントリーは無料ですが、選考会の交通費等はご自身でご負担ください

2. 国内選考の流れ

- ① エントリー
- ・ 本状同梱の「国内選考会申込書」「調査票」に必要事項を明記し、協会事務局あてにご郵送ください（FAXでの申込はお受けできません）

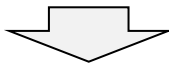
・ **提出期限：2018年8月25日（金）必着**

※ 2017年度エステティックコンテスト応用部門上位入賞者には
別途ご案内をお送りいたしますので本状でのエントリーは不要です



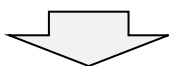
② ~~書類選考~~

- ・ ~~ご提出いただいた「国内選考会申込書」と「調査票」をもとに選考を行います~~
- ・ 結果通知：2018年8月上旬 **書類選考は免除いたします**
- ・ **ご提出いただいた「国内選考会申込書」と「調査票」は最終選考に加味します**



③ 最終選考

- ・ 書類選考通過者および17年度エステティックコンテスト決勝上位入賞者で最終選考のシード権を有する者を対象に、技術と面接による選考を行います
- ・ 実施時期：2018年9月18日（火）
- ・ 実施場所：日本エステティック協会事務局（東京都内）



④ 日本代表選手（1名）を決定

- ・ 最終選考の結果をもとに代表選手を決定します
- ・ 結果通知：2018年9月下旬
- ・ 日本のカザン大会への正式な参加決定は2018年10月以降の予定です

第 45 回技能五輪国際大会（ロシア連邦・カザン大会） 最終選考内容

◎ 9 月 1 8 日に実施する内容です。こちらを元にトレーニングをお願いいたします

◎ 技術審査は、協会が用意するモデルにて行ないます（メイク・ネイル済）。

【フェイシャル】 6 5 分間 *←審査員によるチェックが入る箇所です

- 基本的なスキンケアトリートメント

- 手順

- | | |
|---|-------|
| ①準備 | 5 分 |
| ②クレンジング⇒*メイクの拭き取り（ホットタオル使用不可） | 1 5 分 |
| ③ディープクレンジング⇒*技術と拭き取り | 1 0 分 |
| ④マッサージ（顔、首、デコルテ）⇒*オイルの拭き取り
（軽擦法、揉捻法、強擦法、打法、振動法のすべての手技を見せること） | 1 5 分 |
| ⑤マスク（顔、首）⇒*塗布と拭き取り | 1 5 分 |
| ⑥仕上げ（化粧水とモイスチャライザーの塗布）⇒*仕上がり | 5 分 |

準備物

スポンジ、マスク用の筆もしくは刷毛

【ネイル】 7 0 分間 *←審査員によるチェックが入る箇所です

- ネイルケア、赤ポリッシュ、フレンチ

- 手順

- ①用具・用剤をトレー内にセッティングし手指消毒から始め、ファイルをかける
⇒*爪の整え方がモデルの指先に合った爪の形か、10 本の爪の長さ・形が揃っているか
- ②キューティクルクリーン⇒*10 本の指のささくれや余分なキューティクルの除去、
キューティクルラインの整え
- ③カラーリング……ベースコートを塗布後
右手 = 赤ポリッシュ
左手 = フレンチネイル
トップコートによる仕上げ

準備物

ネイルケアに必要な用具・用材、赤ポリッシュ、フレンチスタイル用ポリッシュ

【ワックス脱毛】 30分間以内 *←審査員によるチェックが入る箇所です

- ワックス剤……ウォームワックス（ストリップを使ったワックス脱毛）
- 部位……膝を含めた下腿前後面
- 手順
 - ① クライアントの準備
 - ② プレワックスローション塗布
 - ③ ワックス脱毛⇒*塗布、剥がし方、仕上がり
 - ④ アフターワックスローション塗布
 - ⑤ ツイーニング（必要に応じて）

準備物 ツィーザー

【面接】 約10分

人柄や動機について把握するために簡単な面接を行います。

◎ 最終選考（9/18）の時間割

開始と終了	分数	内容
10時30分～10時50分	20分	受付 *時間厳守
11時00分～11時10分	10分	選考に関する説明
11時10分～11時20分	10分	準備
11時20分～12時25分	65分	フェイシャル
12時25分～13時15分	50分	昼食
13時15分～13時25分	10分	準備
13時25分～14時35分	70分	ネイル
14時35分～14時45分	10分	準備
14時45分～15時15分	30分	ワックス脱毛
15時15分～15時25分	10分	片付け・休憩
15時25分～16時30分	10分程度	面接 *面接が終わった方から順次終了

◎ 準備物（ご持参いただくもの）

- ◆ フェイシャル用スポンジ、マスク筆もしくは刷毛 ◆ ツィーザー、ハサミ
- ◆ ネイル化粧品・備品（ネイル用具・用材、赤ボリッシュ、フレンチネイル用ボリッシュ）
- ◆ 手指・備品消毒用のエタノールスプレー、アルコールティッシュ等

◎ 以下は会場で用意します（備品は消毒済みとします）

- ◆ フェイシャル化粧品・コットン等消耗品一式
- ◆ ワックスヒーター・ストリップ・粧材一式 ◆ 施術モデル（メイク・ネイル済）
- ◆ フェイシャルベッド、技術者用スツール、ワゴン、タオル・リネン一式、タオル蒸し器、ゴミ入れ・袋、ティッシュペーパー、ガラスカップ類

【ご参考】2019年 第45回技能五輪国際大会（カザン大会）の概要

このたび、2019年に開催されるカザン大会への参加に向けた国内選考会を行うにあたり、ご参考として国際大会の競技の概要について下記のとおりご案内いたします。

【1】 第45回技能五輪国際大会 開催予定

○日 程： 2019年8月22日～27日 ○開催地： ロシア連邦 カザン

【2】 参加職種 = ビューティーセラピー

※2018年7月頃に競技実施職種が正式に決定します。

【3】 参加条件

○以下すべての条件を満たしていること

- ・日本国籍を有する者
- ・協会会員、会員の所属するサロンスタッフ、協会認定校学生のいずれか
- ・生年月日が1997年1月1日以降の者(2019年12月31日時点で22歳以下の者)
- ・選考会合格後、訓練や研修、競技会等に参加が可能な者

【4】 競技課題の概要(2017年アブダビ大会版より)

以下は、技能五輪国際大会を実施する「ワールドスキルズインターナショナル」が発行した資料より、競技内容に関する部分を抜粋したものです。実際の競技では、どのような実技を行なうのか、また、どういった点が評価の対象になるのか、ご参考としてご確認ください。

○職種の定義

ビューティーセラピストは概して、一人ひとりの顧客に対して、スキンケアやボディケア、マッサージ、メイクについてのプロとしてのサービス、施術、アドバイスを提供する商業セクターで働いている。必要とされるサービスの性質や質は、顧客から支払われる対価に直接関係する。そのため、ビューティーセラピストは、顧客に満足してもらい、ビジネスとして維持し成長させていくために、顧客に対しプロとして仕事をし、信頼関係を築き続けなければならない。また、通常営利目的という点で、理美容、ファッション、メディアのような他のサービス分野及びその仕事をサポートする多くの化粧品や機器、サービスとも関係が深い。

ビューティーセラピーには、自己を肯定し自信を持つようサポートするという重要なセラピー効果がある。病気の影響を改善し、回復を助けることもある。

ビューティーセラピストは、娯楽施設や健康関連施設内の大小のサロンを含むさまざまな環境で働き、フェイス、ボディ、足、手、ネイルに対して、プロとしての施術を行いサービスを提供する。たとえばマニキュアやペディキュア、あるいはスキンケアのいずれか専門にしている場合もありうる。けれども、専門分野にかかわらず、職場組織やマ

ネジメント、プロとしての態度、顧客との関係やケアは、優秀なビューティーセラピストであることに大いに関係がある。

ビューティーセラピストは、顧客と1対1の関係の中で働くが、多人数のチームの一員となる場合もある。その職場がどのような形態であろうと、訓練を受けた経験豊かなビューティーセラピストは、個人的責任感と自主性を大いに備えている。安全な施術に細心の注意を払って顧客の健康と幸福を守ることから、特別な機会にメイクの効果を大いに発揮させることまで、いかなる施術行為や顧客も大切なのである。

ビューティーセラピーのサービスと関連商品の需要が国際的に高まりつつあり、人々が世界中を往来する機会が増える中、ビューティーセラピストは急速に拡大する機会や課題に直面している。才能あるビューティーセラピストは、商業的にも国際的にも多くの機会に恵まれるようになったが、同時に多様な文化やトレンドを理解し、取り組むことが必要となっている。そのため、ビューティーセラピーに関する技能もますます多様化している様子である。

○競技課題と構成/構造

競技中は以下の項目について審査されます。

	評価基準	点数
		合計
A モジュール 1 3.5 時間	超音波を使ったアドバンスフェイシャル まつ毛染め スパペディキュア	30
B モジュール 2 スパディ 4 時間	ミニフェイシャル ボディトリートメント ファイリング、マニキュア（手）	25
C モジュール 3 2.5 時間	ワックス脱毛	15
D モジュール 4 2.5 時間	眉毛の整形（ツイザー仕様）、染め まつ毛のエクステンションフルセット	10
E モジュール 5 4 時間	ファンタジーメイク ネイルアート	10
16.5 時間	合計	100

○モジュールの詳細(※CPとはチェックポイントのことで、審査員によるチェックが入る)

MODULE ONE (モジュール1)

アドバンスフェイシャルスキントリートメント—超音波を使用したフェイシャルトリートメント、まつ毛染め、およびスパペディキュア

TIME ALLOCATED(時間制限)

3.5 時間—セッティングおよび片付けは制限時間に含まれる。

MODEL (モデル)

45 歳から 55 歳の女性のモデル。過去 4 週間以内にまつ毛を染めていない者。昼用の軽いメイクをしている。

PREPARATION 15 minutes (15 分間の準備)

- ・施術に向けて、トリートメントエリア、技術者、クライアントの準備を行う。
- ・そのクライアントのトリートメントプランに従い、トリートメントの方法を選択し施術する。

SKIN TREATMENTS 2HRS (スキントリートメント 2 時間)

- ・超音波を使用したアドバンスフェイシャルおよびまつ毛染め
 - ・肌分析を行い、使用する製品を正しく選ぶ。記録カードを完成させる。
 - ・フェイシャルのクレンジング (CP: チェックポイント)
 - ・ディープクレンジング、スチーム、エクストラクション (圧出) (CP) エキスパートはエクストラクション技術をチェックする。
 - ・(CP) 10 分間のフェイシャルマッサージ (CP)
 - ・顔と首にマスクを塗り 5 分間放置する (CP)
 - ・(CP) メーカーの指導／手順に従い超音波を使用する。
 - ・まつ毛染め (CP)

Spa Pedicure 1HR (スパペディキュア 1 時間)

- ・スパペディキュア
 - ・ペディキュアには足浴、爪の整形、キューティクルケア、角質除去、マスク、足および下腿のマッサージを含む。
 - ・ベースコート、赤いマニキュア 2 回塗り、トップコートを塗る (CP)
- ・全ての施術終了後、ワークステーションを清掃し片付ける。(CP) 15 分。

注) 各トリートメントに与えられた時間は参考まで。

MODULE TWO (モジュール2)

スパ — 以下の順序で完了させる。

足浴

- A. フェイシャル：クレンジング、マッサージ、マスク
 - B. ボディトリートメント：ボディクレンジング、ボディースクラブ、ボディパック、および 60 分間のボディマッサージ。
 - C. ミニマニキュア：ファイリング、フレンチネイル
- A、B、C、のタスクはそれぞれ個別に実施し、同時に行ってはならない。

TIME ALLOCATED (時間制限)

全体で 4 時間 (例：セッティング 15 分、フェイシャル 45 分、ボディ 2 時間 15 分、フレンチネイル 30 分、片付け 15 分)

MODEL (モデル)

20 歳から 35 歳の女性モデル

PREPARATION (準備)

トリートメントエリア、技術者、クライアントの準備をする。

- ・事前の足のクレンジング

スパフェイシャル

- ・肌タイプに合った正しい粧材を選択
- ・メイクをクレンジング料で落とす (CP)
- ・10 分間のフェイシャルマッサージ (CP)
- ・10 分間のフェイスマスク (CP)

スパボディトリートメント

- ・背中、脚、腕のボディクレンジング
- ・背中、脚、腕のボディースクラブ (CP)
- ・背中、脚、腕のボディパック (CP) 10 分間放置 (CP)
- ・ボディマッサージ (60 分)
- ・4 つの基本手技 (例：軽擦法、強擦法、揉撫法、打法)
- ・背中、脚、腕、肩、デコルテのマッサージ (CP)

ミニマニキュア

- ・ミニマニキュア
 - ・爪の整形
 - ・フレンチネイル (CP)
- ・すべての施術終了後に清掃、片づけを行う。

MODULE THREE(モジュール3)

ワックス脱毛

TIME ALLOCATED(制限時間)

2.5 時間 + 15 分間の準備時間

MODEL(モデル)

20 歳から 25 歳の女性のモデル。8 週間硬毛の処理をしてない。

PREPARATION(準備)

トリートメントエリア、技術者、クライアントの準備をする。15 分。この 15 分は 2.5 時間には含まれない。

ワックスを準備、管理し、トリートメント前にテストする。

そのクライアントのトリートメントプランに合わせトリートメント方法を選び、施術する。

トリートメント方法

- ・下腿（膝を含め足首まで）にシュガーペーストを使用する（CP）
- ・前腕（ひじを含め手首まで）はストリップワックスを使用する（CP）
- ・顔にはホットワックスを使用する（鼻の下およびオトガイ）（CP）
 - ・使用する粧材を正しく選ぶ
 - ・正しい塗布、剥がし方
 - ・安全衛生規則の遵守
 - ・施術後の仕上がり

終了後

すべての施術終了後、ワークステーションを清掃し片付ける。その時間は 2.5 時間に含まれる。

MODULE FOUR(モジュール4)

まつ毛と眉毛のトリートメント

TIME ALLOCATED(時間制限)

2.5 時間プラス 15 分の準備時間、および 15 分の片づけ時間

MODEL(モデル)

20 歳から 30 歳の女性モデル

PREPARATION(準備)

トリートメントエリア、技術者、クライアントの準備。15 分。

トリートメント方法 2.5 時間

- ・ ツイーザー（毛抜き）を使用し眉の形を整える
 - ・ 正しい技術を使っている。
 - ・ クライアントに合った形、自然な形に仕上げている（CP）
- ・ 眉毛染め
 - ・ 正しい粧材を選んでいる。
 - ・ 正しい塗布方法と仕上がり（CP）
- ・ フルセットのまつ毛のエクステンションを行う
 - ・ 正しい粧材の選択
 - ・ クライアントに合った、長さ、太さ、カールを選ぶ
 - ・ 正しい施術方法と仕上がり（CP）

ワークステーションは清掃し、機器は返却する—15 分

MODULE FIVE (モジュール5)

ファンタジーメイクとネイルアート

TIME ALLOCATED(制限時間)

4 時間プラス、当日配布のボックスを開けセッティングする時間 20 分、片づけ時間 15 分。

MODEL(モデル)

18 歳から 20 歳の女性モデル。

クライアントとワークショップの準備

- ・メイクのエリアは機能的に準備、セットアップする。
- ・保健衛生規則に従いクライアントを準備
- ・肌の準備—クレンジング、化粧水塗布、保湿を必要に応じて。

ファンタジーメイカーテーマ：アラビアンナイト（当日配布の化粧品を使用）

- ・顔、首、および／もしくはデコルテにフリーハンドでメイクする
- ・ステンシル、補助具は使用不可
- ・ファンデーション、ベース
- ・アイメイク、もしくは目元のデザイン
- ・つけまつげ
- ・眉毛をかき足す、もしくはデザインする
- ・リップライナー、リップ、もしくはデザイン

ネイルアート（アラビアンナイトのテーマを補足する）

- ・必要な形にシェイプしたフルチップもしくは部分的なチップをモデルの自爪につける。
 - ・最低 3 つの種類のネイルアート技術の一つにまとめ上げる（例：装飾的デザイン、転写シール、ラインストーン、ストリップングテープ、グリッター、フォイル、ジェムストーン）
 - ・フリーハンドで描くデザイン（ステンシルまたはトレーシングツールは不可）
 - ・以下の項目が採点される。
 - ・創造的な技術（最低 3 つの異なるディテール／デザイン）
 - ・補足的なデザインが全体的な結果といかに調和しているか。
 - ・選んだ色が全体的な見栄えに合っているか。
 - ・ハンドペインティングがメイクに合っているか。
 - ・ネイルアートのデザインはメイクのデザインと調和し、統一感があること。
 - ・選手はネイルアート用の用具・用材を各自選んで持参する。
- ・両方の施術終了後、ワークステーションを清掃し片付ける。

○採点について

採点は、参加国から選出されたエキスパート（審査員）が行う。

エキスパートは、ワールドスキルズインターナショナルが提供する採点表を変更することなく用い、従わなければならない。

○競技の使用物

- ・ 競技で使用する化粧品や備品、タオル類は、選手に持参が許可された物を除いて、会場に準備された物を使用しなければならない。
- ・ 会場に準備される物は、事前にリストとして公開される（化粧品ブランド・製品名など）。ただし、大会直前まで変更される可能性がある。

○選手が持参する物

1. ネイルアートブラシ―選手は自身の選んだブラシを持参し、使用できる。
2. チップのデザイン用のネイルアートカラー、ストーン等。ステンシルは不可
3. モデルの自爪につけるチップ、接着剤、ファイル等。チップは競技前にシェイプ可
4. 眉毛を抜くためのツイーザー。剃刀は不可
5. ペディキュア、マニキュア用の金属性の道具。ペディキュアナイフは不可
6. メイク用筆類、眉毛用ブラシ
7. 道具用ベルト、ブラシホルダー
8. まつ毛のエクステンション用ピンセット／鉗子

※上記を道具箱に入れて持参する。道具箱は競技の前に毎朝チェックされ、許可されていない物は没収される。

※競技前情報に明記されていないかぎり、各タスクを完了するために必要なすべての材料は提供される。